

“認知症”って何だろう？



～認知症サポーター養成講座開催報告～

小倉寺地区の認知症のお話 2 回シリーズのうち、第 1 回目を 10 月 25 日に開催
認知症の症状や認知症の人への対応の仕方などを学び、意見交流する良い機会となり
ました！小倉寺地区の認知症サポーター養成講座の様子をお伝えします。

● 受講者

18名(男性6名、女性12名)
50代～80代以上の方と年齢
も幅が広く、普段の教室と比較
すると男性が多かったです。
介護経験者は8名と半数以上の
方が未経験者でした。

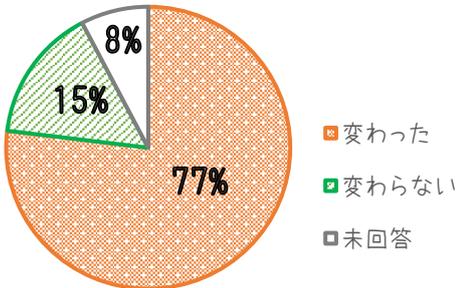


● 講座内容紹介

- ☀ 小倉寺地区の高齢化率や地域性
- ☀ 【ばあばは大丈夫】絵本朗読
- ☀ 認知症の正しい理解と対応
→認知症になってもこころは生きている！
- ☀ 認知症サポーターの役割（オレンジリング）
「認知症の人を応援します」意思を示す目印！
- ☀ 認知症予防体操 ☀ 感想・意見交流会

● 受講者アンケート結果

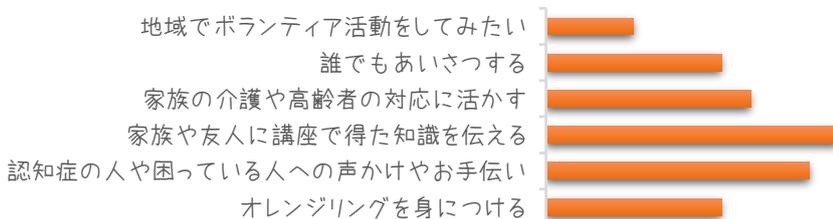
認知症への認識変化



メモを取り熱心に話しを聞かれる様子もあり、

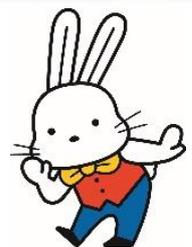
- ☀ 認知症の理解ができた(約8割)
 - ☀ 認知症の人の接し方の理解ができた(約9割)
- との回答で、殆どの方が理解していました。
「早く知っていたら、もっと優しく声をかけてあげられた」「以前は認知症について誤解していた。話しを聞いて対応を知れて良かった」などから認知症に対する認識の変化が8割に繋がったと感じます。

認知症サポーターとしてできそうなこと



・サポーターの役割「家族や友人に講座で得た知識を伝える」が一番多く、身近な関係から少しずつ認知症について知っていただく良い機会となりました。

・意見交流では実体験の話しや近所の方の話題も出ていて、今後地域へ目を向ける動機づけや見守るきっかけへと少しでも繋がったように感じます。



裏面へ続く

● 受講者からの感想や意見



- ・ 実体験を通して熱く話して下さい、認知症の方の心情が伝わり良かったです。
 - ・ 認知症の予防体操は楽しかった。
 - ・ お話がとても分かりやすく、グループで話し合うというスタイルもとても良かったです。
 - ・ 相手(認知症)の方の事を正しく理解することを意識において会話をしていきたいと思います。
 - ・ 認知症になってもここは生きている。印象深い内容で、対応に活かしていきたい。
- など多くの意見や感想がありました。

● オレンジリングの贈呈

福島市観光 PR キャラクターももりんが多忙のため
福島県の応援マスコットキャラクター【あたまがふくしまちゃん】
がスペシャルゲストとして登場しました！
とても可愛らしいゲストからのオレンジリング贈呈に会場が賑わ
いました！



第2回目 認知症のお話は、専門職の方をお呼びしました！

認知症の症状や対応、早期発見の必要性について、認知症本人や家族視点でのお話です。認知症の方や周囲の方が安心して地域で暮らし続けられるヒントをみなさんで学びましょう。みなさんのご参加お待ちしております！

日 時：令和5年12月13日(水)
午前10時～午前11時30分

場 所：小倉寺集会所
内 容：認知症の基本について
講 師：あづま脳神経外科病院
認知症看護認定看護師
岩谷 亜弥 さん



申し込み・問い合わせ先
小倉寺町会女性部 相楽ふみえ
渡利地域包括支援センター

090-9635-1222
024-515-3135